



令和7年度 四賀小学校グランドデザイン

諏訪市小中一貫教育理念に基づき

小中一貫教育目標 「自分と友だちを大切にし 夢にむかって あゆむ」

基本理念「人・もの・こと」との関わりを深め、ふるさとを大切にしながら、自分の夢に向かってチャレンジする子ども

3重点：あいさつ 読書 健康（命と心を大切にする）

〈学校教育目標〉 志高く 大きな心で 人のために

学校長の願い

◆「明日も行きたい」と思える学校
ふるさとの人・もの・ことを大切に
し、夢やあこがれを持って皆で学
び合い、成長し合える学校

めざす児童像

- 自分を見つめ、自分を支えてくれる全ての
人やものごとに感謝できる子ども
- 友とつながり、友のよさに学び、互いに
高めあう子ども
- ふるさと（諏訪市）に学び、自分のよさを
活かしながらチャレンジする子ども

重点 取組

『みがく』

- 1 知恵をみがく
- 2 心をみがく
- 3 体をみがく

諏訪市教育振興基本計画

つながり続ける 学びの和

未来創造「あい」プラン

～3プラン～

認めあいプラン不登校対策いじめ防止
支えあいプランインクルーシブ教育推進
学びあいプラン学びの改革と小中一貫

～3重点～

- ①読書活動・読書会活動
- ②人権・平和教育
- ③地域一帯の防災・安全教育

知恵をみがく

〔重点研究：「学び合い」の学校づくり（小中一貫教育）〕

- 学び合いを柱にした学力向上
・聴き合い、対話の中で深める協働学習

- 学び合う集団づくり（学級づくり）
・学習ルールの確立と思いやる仲間作り

〔生活科・総合的な学習の時間を中心とした探究的な学習の充実〕

- 生活科・総合的な学習の時間の充実
・問題解決的思考の育成
- すわっこ学習・ものづくり科の充実
・総合とリンクした取り組み

- キャリア教育
・ふるさとの人・もの・ことに生き方
を学ぶ

- 中核活動
・田畑、神戸山などを利用した年間
を通した探究的体験の学習、及び
中学校区での活動

〔学びを支える体制の充実〕

- 学びの基礎を支える活動の充実
・MIMを使った読みの指導（1・2年）
・朝読書の確実な運用
- 学びを支える支援の充実
・教科担任制の試行（4～6年）
・ICTを生かした授業作り
・職員研修（授業改善研究）

〔自他の命を大切にしようとする思いや実践力の育成〕

- 人権教育・道徳教育・防災教育
・命、生き方、人間性を育む全教育活動
の基盤としての教育
・職員研修（非遵行為防止）
- 交流教育（小中一貫教育）
・相手意識に立つ中学校区内での交流
- 清掃前黙想・気づき清掃
・自分の心に問いかける気づき清掃

- 安全に生活できる実践力の向上
・避難訓練、集団登校、集団下校訓
練、下校中災害時避難訓練、交通
安全教室 等

- 行事や学校の取組とリンクした食育
・読書旬間とリンクした「お話給食」

特別支援教育

- ・生活単元学習、自立活動の充実
- ・インクルーシブ教育への志向
- ・多様性を包み込む関係づくり

国型コミュニティスクール

- ・地域と手を携え、地域の子どもの地域と育てる
- ・「ちょぼら」の活性化
- ・学校運営協議会の運営

職員の決意（目指す姿）

- (1)子ども理解：子どもの小さな変化や知性の萌芽に気づき、その尊さを大切に喜びとする教師。
- (2)いじめの兆候を見逃さない・不登校児童は増やさない：職員一同が、一人ひとりの児童に目を配り児童の兆候を把握するとともに、子ども、保護者の声に耳を傾け、チームで解決に導くよう努める職員
- (3)非遵行為は絶対に起こさない：子ども・保護者・地域の信頼を裏切らず、子どもと真摯に向き合う職員。